

## **(別紙 3)**

### **日本物流学会 第 35 回全国大会の報告者募集**

第 35 回全国大会の研究報告会における報告者を募集します。全国大会は、明治大学駿河台キャンパスにて開催致しますが、**2018年9月30日(日)**に「研究報告会」を実施します。

ご報告を希望される場合、「研究報告申込用紙」(別紙 4)を日本物流学会ホームページからダウンロードして、必要事項をご記入の上、日本物流学会第 35 回全国大会実行委員会宛てに、電子メールの添付ファイルにてご提出下さい。**2018年6月30日(土)**に「研究報告申込用紙」ご提出の締切りと致します。

**\* 日本物流学会HP【研究報告申込用紙 ダウンロード先】**

**<http://www.logistics-society.jp>**

**\* 日本物流学会 第 35 回全国大会 実行委員会 アドレス【申込用紙 送信先】**

**[jls35@meiji.ac.jp](mailto:jls35@meiji.ac.jp)**

実行委員会からご報告者へのご連絡やお願いは電子メールにて行います。実行委員会へのご連絡やお問合せも、上記アドレス宛に電子メールでお願い申し上げます。

研究報告集への原稿提出の期限は、会報に記載の日程を延長して、**7月28日(土)**とする予定です。書式等の詳細も含めて、後日、ご報告予定の方に直接ご連絡致します。研究報告にあたっては、下記の全国大会の発表に関する規定をご参照下さい。

#### **【日本物流学会 全国大会での発表に関する規定】**

1. 全国大会で発表する論文の著者(および発表者)は、本学会の会員でなければならない。ただし共著の場合は、論文の筆頭者および発表者が原則として会員で、著者の半数以上が会員であることを発表の条件とする。たとえば、2名のときには最低1名が会員であること、3名のときには最低2名が会員であること(以下同様)。
2. 全国大会において発表する論文は、発表者1名に対して1論文とする。
3. 同一著者が複数の論文の筆頭著者となることはできない。ただし、他論文で2番目以降の共著者となることは認める。
4. 全国大会での発表を申し込んだ会員は、報告のための原稿提出と大会当日の発表が義務づけられている。原稿が提出できなかった場合は、発表を行うことはできない。また正当な理由がない限り、発表をキャンセルすることはできない。正当な理由がなく発表をキャンセルした場合は、原則として以降2年間は発表の申し込みが出来ないものとする。